



ワクワクあふれる義務教育学校

白川郷学園

教育目標

ひとりだち

～自立・共生・貢献～

ホームページ

<http://school.shirakawa-go-org>

## 「白川郷学園人権宣言」の先にあるもの

校長 曾出 昌宏

白川郷学園には、令和3年2月に制定された「白川郷学園人権宣言」があります。

## 白川郷学園 人権宣言

私たちは、差別や偏見のない温かい村、笑顔あふれる学園にするため、ここに宣言します。

- 一、仲間のことを自分のこととして考え、やさしい言葉かけや思いやりのある行動をします。
- 一、自分がされて嫌なことは、絶対にしません。
- 一、情報を正しく認識し、自分にできることを考え、行動します。
- 一、人権を大切にするために、一人一人が願いをもち、話し合いを続けます。

制定時は、新型コロナウイルス感染症による差別が全国的に拡がりつつあり、学園や白川村で同じことが起きないように、当時の生徒会が白川村人権擁護員の方や教育委員会の協力を得て、制定したものです。現在でも、朝の会で朗唱したり、結クラスや学級で自分は守れているか振り返ったりする活動の大きな柱としてこの宣言を大切にしています。

人権宣言の三つ目「情報を正しく認識し、自分にできることを考え、行動します。」について、学園で最近行われた授業を紹介します。

9年生社会「『働くことに』において、男女の平等を目指すために大切なことは何か。」

日本は、男女雇用機会均等法や男女共同参画社会基本法など、男女の平等を目指す法律がある一方で、性差別に関する世界的な調査で、146か国中125位という男女の平等が損なわれている現状があります。9年生は、働く上での男女差別について、新聞記事や資料の内容をもとに、昨年からお世話になっている弁護士の漆原由香先生にも参加いただき、真剣に議論しました。

<9年生の意見の中から>

- ・日本には、継続的に長く働くことで、給料の増加や昇進につながる仕組みがある。これでは、出産や育児のある女性は、どうしても不利になってしまう。
- ・育児と家事は女性がやるものという認識が強くあったり、女子が不利になるような大学入試が行われていたり等、実際に女性が「働くこと」において不利になっているケースは多い。
- ・互いの違い、よさを活かすような働き方に変えていく必要がある。
- ・自分がやりたいと思う仕事をするのが大切で、男女関係なく、その成果で給料の増加や昇進につながるようにすればよいと思う。

その議論の中で、男性、女性という言葉が確実に減っていました。この社会の授業の中で、皆が平等に自分のよさを発揮して働くことができるようにするにはどうしたらよいかを真剣に考えていることが伝わってきました。

〇〇さんは、授業の最後を次のようにまとめてくれました。

私が思ったことは、意識や固定概念が大きいと感じました。賃金など、法律ですぐ変えることはできると思うけど、みんなが変えようと思っていないと感じました。また、男女差別を無くして、男女を全て同じようにしたら逆にどうだろうとも思いました。〇〇さんが言うように「よい平等」であることを大切にしないと、平等の本当の目的を見失って、また新たな課題が生まれたり、幸せと思えないことにつながったりすると思いました。

学園では、他の学級においても、SNSでの誹謗中傷にあるような、事実が曖昧な噂話や偏見によって人が傷つく社会にしないために、事実をもとにして、よく考えて、自分だけでなく、相手も幸せになるような発言や行動ができる人になることを目指して、人権教育に取り組んでいます。

今後も、この白川郷学園人権宣言を自分達の道しるべとして大切に守り育てていきます。地道な取組にはなりますが、その先には、「白川村村民憲章」の最後の条文「たがいに力をあわせ 住みよい村をつくります。」の実現のために、本気で考え、行動する子ども達の姿が見えています。



## 9/7 白川郷学園体育大会

爽やかな秋空のもと、第8回白川郷学園体育大会を実施しました。

全校スローガン「開花 支える・高める・楽しむ」、赤団スローガン「克」、白団スローガン「輝け」の実現に向け、熱い競技や応援が繰り広げられました。

熱戦の結果、競技、応援ともに赤団が勝利。優勝旗を手しうれし涙を流す赤団と、それを拍手で讃えながら悔し涙を流す白団の姿が見られました。そして、閉会式後には全校児童生徒が肩を組んで一つの円陣となり、校歌を絶叫して締めくくりました。

それぞれがお互いの健闘を称え合い、自分たちの手で体育大会を創り上げたという充実感があふれる大会となりました。



白川郷学園体育大会



## 9/12・13 8年生高山宿泊研修

「すべてに感謝」のスローガンのもと、大人数の中で、今まで身に付けてきた力を発揮するとともに、新たな見方や考え方を取り入れ、自身の視野を広げるために、1泊2日の高山研修を行いました。

初日は、高山市立日枝中学校を訪問し、8人が5クラス（日枝中2年生は164人！）の中に分かれて入り、一緒に授業を行いました。また、プレゼン交流も行い、堂々とプレゼンを発表しました。

2日目は、市内で班別研修を行い、高山の町並みを探索して、仲間との絆を深めました。ひとりだちに向けて、大きな2日間となりました。

「日枝中での授業  
& プレゼン交流」



## 4年生 社会科見学

社会科見学として、9月11日に白川村リサイクルハウスへ、12日に高山市資源リサイクルセンターへ見学に行ってきました。

リサイクルハウスでは、荘白川クリーンの職員である、松井貴希さんから、白川のごみの行方について詳しく教えていただきました。また、「どうしてこの仕事に就こうと思ったのですか？」という児童の質問に対して、「このきれいな白川の自然をいつまでも守っていきたく思ったからです。」と熱く語っていただきました。

次の日の高山市資源リサイクルセンターでは、大量に運ばれてくるごみや広大なごみ埋め立て地を見て、あまりのごみの多さに驚き、少しでもごみを減らそうという意識をもつことができました。



「7、8、9年生が6年前に描いた絵」

## あいさつでニコニコキャンペーン

学園のあいさつリーダーである1年生が、学校運営協議会地域活動部と協力して、「地域にもっとあいさつを広めたい」という願いのもと、シールとシール台紙を作り、9月17日から20日までキャンペーンを行いました。

あいさつの声と笑顔があふれる素敵なキャンペーンでした。



## 9/19 9年生岐阜大学起業部との交流

「実社会とつながる」ことを大切にしながら村民学に取り組んでいる9年生が、岐阜大学起業部の部員からアドバイスをもらうことで、今後の自分たちの活動の方向性を見出すことができました。部員の中には既に起業している学生もいて、やる気と負けん気が沸き上がる学びの場となりました。



# 10月の行事予定

日	曜	主な予定	最終下校		部活
			前期	後期	
1	火	教育実習最終日	1~2年 15:20 3~6年 16:20	7・8年 16:55 9年 16:20	○
2	水	飛騨地区高等学校一日入学9年 担い手体験7年 三方岩登山1年	15:30	8年 15:30 9年 13:20	×
3	木	担い手体験7年 クラブ 飛騨地区高等学校一日入学(予備日)	1~3年 15:20 4~6年 16:20	8年 16:55 9年 16:20	○
4	金		1年 15:20 2~6年 16:20	16:20	×
5	土				
6	日				
7	月	荒谷SC来校 芋ほり2年 後期児童生徒会役員選挙	15:20	16:20	×
8	火		1~2年 15:20 3~6年 16:20	7・8年 16:55 9年 16:20	○
9	水	岐阜車体社会見学5年	1年 14:30 2~6年 15:30	15:30	×
10	木	木谷祭礼 三方岩登山(予備日)	1~3年 15:20 4~6年 16:20	7・8年 16:55 9年 16:20	○
11	金		1年 15:20 2~6年 16:20	16:20	×
12	土				
13	日				
14	月	スポーツの日 荻町祭礼 白川郷ふるさとウィーク(~19日)			
15	火	荻町祭礼	13:25	13:25	×
16	水	鳩谷祭礼	13:25	13:25	×
17	木	鳩谷祭礼	13:25	13:25	×
18	金	飯島祭礼	13:25	13:25	×
19	土	飯島祭礼			
20	日				
21	月	実力テスト9年 荒谷SC来校 登校ふれあい週間(~25日) 有家ヶ原祭礼	15:20	16:20	×
22	火	小白川祭礼 茅刈6~9年	1~2年 15:20 3~6年 16:20	16:20	×
23	水	小白川祭礼 生徒集会 就学時健診	1年 14:30 2~6年 15:30	15:30	×
24	木	サバイバル宿泊研修7年	1~3年 15:20 4~6年 16:20	16:20	×
25	金	サバイバル宿泊研修7年	1年 15:20 2~6年 16:20	16:20	×
26	土	PTA リサイクル活動			
27	日				
28	月	学費口座振替日 職員会 茅刈予備日	15:20	15:20	×
29	火	LP長会 合掌組立練習54年	1~2年 15:20 3~6年 16:20	16:20	×
30	水	研修旅行9年(東京方面)	1年 14:30 2~6年 15:30	15:30	×
31	木	研修旅行9年 小学校音楽会3・4年 クラブ	1~3年 15:20 4~6年 16:20	16:20	×

## 植樹記念プレート作成

平成25年に田口久子様より寄贈いただき、校庭に植樹した「ソメイヨシノ」の記念プレートを作成しました。

これからも白川郷学園を見守り、美しく咲き続けてほしいものです。



## 11月主な予定

- 1日(金) 研修旅行9年  
火山学習7年  
PTA読み聞かせの会1~4年
- 5日(火) 保育実習9年  
芥見東小オンライン交流6年  
合掌組み立て4年
- 6日(水) 合唱披露 後期課程  
SC来校
- 7日(木) 秘密基地づくり1年
- 8日(金) 中学校音楽会 後期課程
- 11日(月) 茂住先生書道教室5~9年
- 13日(水) 琴臣講座
- 14日(木) クラブ
- 18日(月) SC来校  
結クラスWEEK(~22日)
- 19日(火) 橋本先生来校
- 20日(水) 財政教育プログラム9年
- 21日(木) 期末テスト 後期課程
- 22日(金) 期末テスト 後期課程  
芥見東小来村 6年ガイド
- 26日(火) LP長会
- 27日(水) 岐阜小との交流6年
- 28日(木) 文部科学省指定  
人権教育公表会  
学費口座振替日
- 29日(金) 高山市教育研究会